

令和8年度新潟県バスケットボール選手権大会
兼 第102回天皇杯・第93回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会 新潟県代表決定戦
男子決勝

REBORN

46

11	-	25
16	-	16
10	-	15
9	-	13

新潟医療福祉大学

69

テーブルスコア

A	REBORN		得点	野投(本)		自由投 (本)	反則
S	No	選手名		3点	2点		
*	2	高田 大地	4	0	2	0	2
*	5	樋口 聖	0	0	0	0	1
*	7	田村 大樹	4	0	2	0	1
	10	平櫛 瑞己	0	0	0	0	0
*	11	片桐 拓人	0	0	0	0	1
	13	渡邊 陸					
	14	中町 優太	2	0	1	0	0
	20	棚橋 恒介	2	0	1	0	1
	23	山本 健太					
	24	荒木 慎也	8	1	2	1	0
	25	大矢 隼	3	1	0	0	1
	26	風巻 竜雅	4	0	1	2	3
	32	八重樫 響生	0	0	0	0	4
*	44	風巻 竜英	17	0	7	3	0
	90	富樫 聖斗	0	0	0	0	0
	91	高橋 凜太郎	2	0	1	0	2
合 計			46	2	17	6	16

B	新潟医療福祉大学		得点	野投(本)		自由投 (本)	反則
S	No	選手名		3点	2点		
	0	矢作 悠吏	0	0	0	0	0
*	2	土屋 大翔	17	1	6	2	2
	3	千葉 颯太					
	4	照井 昇太郎					
	5	金盛 榛孝					
	7	大津 臣謙	3	1	0	0	2
	9	川端 悠稀					
	12	杉本 唯斗	3	1	0	0	1
	13	粕谷 航介					
*	15	佐藤 音弥	6	0	3	0	1
	17	須藤 幹太	0	0	0	0	0
*	19	宇留賀 陽昇	19	5	1	2	4
*	23	本望 力也	17	1	5	4	2
*	55	齋藤 涼太	4	0	0	4	3
	65	戸田 皓文					
	76	戸田 貴文					
合 計			69	9	15	12	15

戦 評

決勝は、REBORNと新潟医療福祉大学(以下医福)の対戦となった。

1Q、両チーム、マンツーマンディフェンスでスタート。序盤、REBORNは3Pシュートを狙うが、シュートが決まらず、医福は#19宇留賀の3Pシュートで加点。0対7になる。そこからREBORNは、速攻から#7田村がレイアップシュートを決めて反撃。しかし、医福が#19宇留賀のシュートを中心に得点を重ね、11対25、医福が14点リードで1Q終了。

2Q開始早々、医福は#15佐藤がリバウンドシュートを決め、流れにのる。REBORNは、#25の大矢ドライブなどでシュートを狙うが、決まらず、開始3分でタイムアウトをとる。そこから#44風巻の連続ジャンプシュートなどで反撃。残り2分、22対36と、14点差まで縮めたところで、医福がタイムアウトをとる。その後もREBORN#20棚橋のリバウンドシュートなどで10点差まで縮めるが、医福が、#12杉本の3Pシュートで立ち直り、27対41と医福が14点リードして前半終了。

3Q、互角の戦いをみせていたが、徐々に医福の激しいディフェンスで、REBORNは攻めあぐねるようになる。医福は、#23本望が得点を重ね、37対56で医福が19点リードで3Q終了。

4Q、医福は#23本望のジャンプシューで得点を重ねる。一方、REBORNは、#44風巻のリバウンドシュートなどで対向するが、点差を縮めることはできず、46対69で試合終了。医福が優勝を飾った。

(記載責任者: 青木 茂雄)